

図書館だより

平成29年12月20日
武蔵野北高等学校図書館
H29-7号

あっという間に12月になりました。3年生は、あと何回登校するのでしょうか？数えれば、ほんのわずかですね。3年生のみなさんの努力が報われ、すばらしい春が迎えられるよう祈っています。図書館では、勉強の合い間にほっと心がなごむような写真集や行ってみたいくなる世界の名所を集めた本をそろえてお待ちしています。

1、2年生のみなさん、この季節に読みごたえのある本にチャレンジしてはいかがでしょう？

○冬休み長期貸出のお知らせ

期間：12月7日から、1月5日まで 貸出冊数は無制限です。たくさん利用してください。

○冬休み中の開館

12月26日から28日まで。1月4日から5日。8時40分から16時50分まで開館。



【新着図書紹介】

「ゴッホの耳」

画家のゴッホが自分の耳を切り落としたことをご存知ですか？ゴッホはなぜこんな事件をおこしたのでしょうか。そしてゴッホが耳を送った女性とは何者なのか？新発見の資料をとおして、ゴッホの姿を描くノンフィクション！

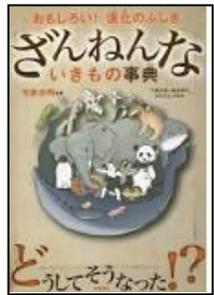


「銀河鉄道の父」

1896年、岩手県の質屋に生まれた宮沢賢治。長男である賢治にとって、当時は家業をつぐのがあたりまえでした。しかし、賢治は学問の道をすすみ、勤勉な商人であった父とは対立を続けます。一生夢を追いつづけた賢治を、父親の視点から描いた作品です。

「ざんねんな生き物事典」

地球上には、すごい能力をもつ生き物がたくさんいます。でも一方で、「どうしてそうなった？」と言いたくなるような「ざんねん」な生き物も存在するのです。この本では、進化の結果、なぜかちょっとざんねんな感じになってしまった122種の生き物たちを紹介しています。



「絶望している暇はない―左手のピアニスト」の超前向き思考

ピアニスト館野 泉は、脳溢血でたおれ、右手の自由を失ってしまう。しかし、わずか2年で、左手だけで演奏をおこなうピアニストとして復帰します。長期のリハビリも「楽しかった。」という館野の言葉は、新しい世界に対する好奇心にあふれています。

12月に新しく入る予定の本

歴史・社会科学	スイカのタネはなぜ散らばっているのか？タネたちのすごい戦略	よるのばけもの
身の丈にあった勉強法	トコトンやさしい水道管の本	この世の春上
自分を好きになれないキミへ	なぜ「近大発のナマズ」はウナギより美味しいのか？	この世の春下
101のビジュアル・イリュージョン	猫はふしぎ	九つの、物語
漫画 君たちはどう生きるか	世界からバナナがなくなるまえに	響け！ユーフォニアム
月曜日が楽しくなる幸せスイッチ	どうして高校生が数学を学ばなければならないの？	ラストレシピ 麒麟の舌の記憶
読むだけですっきりわかる日本史	トコトンやさしい元素の本	8年越しの花嫁 君の目が覚めたなら
薩長史観の正体―歴史の偽装を暴き、真実を取り戻す	ヤドカリ考―森羅万象小考	かの子ちゃんとマドレーヌ夫人
東京発半日旅	抗生物質と人間	九時の月
大学大倒産時代―都会で消える大学、地方で伸びる大学	転んでも、大丈夫―ぼくが義足を作る理由	文様えほん
スカートはかなきゃダメですか？	MEGA―SHIP	オーケストラ解体新書
実践行動経済学―健康、富、幸福への聡明な選択	ヤモリの指から不思議なテープ	ゴッホの耳
牛車で行こう！：平安貴族と乗り物文化	月たった2万円のふたりごはん	銀の匙 14
沖ノ島：神座す「海の正倉院」	朝日新聞社機が撮った 中央線の街と駅“1960～80年代”	裏側から見るクラシック作曲家
美しい色の町なみ	みつばち高校生―富士見高校養蜂部物語	絶望している暇はない
坂本龍馬最後の一月―新たな国を夢みた竜馬の足跡	思わず人に話したくなる関西「駅名」の謎	水玉の履歴書
タングステンおじさん―化学と過ごした私の少年時代	芸術・語学・文学	怖い浮世絵
戦国武将を診る	微笑！	校閲記者の目 あらゆるミスをも逃さないプロの技術
スマイル！	天才藤井聡太	ネイティブが感動する英語にない日本語
古事記―日本の原風景を求めて	3月のライオン	ふたご
大学の實力 2018	風の電話：大震災から6年風の電話を通して見えること	たゆたえども沈まず
風の話：大震災から6年風の電話を通して見えること	パンと昭和	池澤夏樹、文学全集を編む
パンと昭和	名門校「武蔵」で教える東大合格より大事なこと	わたしたちが孤児だったころ
女子の給料&職業図鑑	女子の給料&職業図鑑	西郷どん！（上）
21世紀の民俗学	なぜ、世界は“右傾化”するのか？	西郷どん！（中）
なぜ、世界は“右傾化”するのか？	自然科学・工学・産業	西郷どん！（下）
自然科学・工学・産業	「坐りすぎ」が寿命を縮める	オリンピックがやってきた
「坐りすぎ」が寿命を縮める	パパは脳研究者―子どもを育てる脳科学	キラキラ共和国
パパは脳研究者―子どもを育てる脳科学	身近に潜む危ない化学反応	こうやって、考える。
身近に潜む危ない化学反応	重力波は歌う―アインシュタイン最後の宿題に挑んだ科学者	さよなら、田中さん
重力波は歌う―アインシュタイン最後の宿題に挑んだ科学者	世の中への扉 命の意味 命のしるし	鳥は主を選ばない
世の中への扉 命の意味 命のしるし	ざんねんな生き物の事典	鳥に単は似合わない
ざんねんな生き物の事典		ルビンの壺が割れた
		大江戸科学捜査 八丁堀のおゆう
		お任せ！数学屋さん
		本日も教官なり
		芸能人と文学賞
		ハケンアニメ！
		銀河鉄道の父
		クジラ島のナミ
		クリスマスを探偵と
		物語と歩いてきた道